



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.561 2020.6.3

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は お気軽に **090-2156-3510**

## PCR検査すすまない背景に

# 保健所の大幅削減

新型コロナウイルス感染は減少傾向にあるものの、いまだ日本でのPCR検査数は少ないままです。その背景には、「行革」によって保健所が削減されてきたことがあります。(のの山けん)

5月23日付「毎日新聞」は、「保健所職員残業の山 過労死ライン超え相次ぐ」との記事で、北区保健所職員の4月の残業時間が、平均で173時間にのぼっていることを報じました。

保健所は、住民や医療機関からの相談対応、PCR検査の受付など、新型コロナウイルス対策の中核を担っています。人手が不足し十分に機能していないのです。

保健所において、感染症に対する体制が弱体化してきた大本には、国の号令で推し進められ

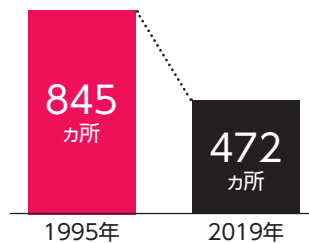
た行革・自治体リストラがあります。1994年の地域保健法によって大幅な再編、統廃合が進み、全国で保健所の数や職員数が大幅に減らされてきました(グラフ参照)。  
北区では、95年に第二次北区行革大綱



## 駅頭での区政報告再開

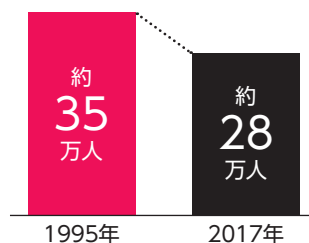
新型コロナウイルスによる緊急事態宣言中には自粛していた早朝駅頭宣伝を再開しました。写真は2日、赤羽駅南口で都政報告をする、そねはじめ都議と。(のの山けん)

全国の保健所数



案、区役所活性化計画案と、矢継ぎ早に「行革」方針が打ち出され、この中で3カ所あった保健所が1カ所に、7名から3名となった医師をはじめ職員も大きく減らされました。

全国の保健所職員数



さらなる感染拡大に備えるためにも、これまでの「行革」路線を抜本的に見直し、速やかな保健所体制の拡充を図るところが必要です。

# 子どもたちの安全を

## 6月から学校再開



### 北区における学校再開スケジュール

6月1日(月)～13日(土)

#### 分散登校による教育活動

- ※学校再開からの2週間は、分散登校で教育活動を行い、給食は実施しません。
- ※原則、1学級を午前と午後に登校する2つのグループに分け、1グループは20人以下とします。
- ※教室では、可能な限り、席の間に距離(おおむね1～2m)を確保し、対面としないように配置します。

6月15日(月)～

#### 一斉登校による教育活動

- ※3週間目から給食を実施し、通常の教育活動を行います。

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除され、6月から全国の学校が再開されています。

北区の小中学校でも、1日から分散登校が始まり、教室内での感染を防ぐために、1学級を午前と午後に登校するグループに分けて、20人以下とする措置が取られています(囲み参照)。

活動の再開となり、給食を含め通常の教育に戻りますが、教室内の人数は40人弱となるため、不安の声も聞かれます。

日本共産党の志位和夫委員長は2日、学校の授業を20人程度で行えるよう、教員10万人増などの教育条件整備を求める緊急提言を発表しました。

北区議会でも子どもの安全を守る対策を求めていきます。(のの山けん)



## 日本共産党 志位委員長が緊急提言

6月2日、「子どもたちの学び、心身のケア、安全を保障するために一学校再開にあたっての日本共産党の緊急提言」を発表しました。

### ①教員10万人増などの教育条件の抜本的整備

- 20人程度の授業とするための教員10万人増
- 10万人の増員を少人数学級への移行のステップに

### ②子どもの実態に応じた柔軟な教育のために、学習指導要領の弾力化を

- 「学校9月入学」を断念し、子どもたちの学び、心身のケア、安全の保障のために全力を集中することを求める